



くすのき



No. 40

H28年9月発行

◆生徒指導講演会◆

8月に実施された生徒指導講演会に参加させていただきました。講師は東三河セーフティネットの金田文子さんです。セーフティネットで支援した事例をいくつか紹介いただきました。

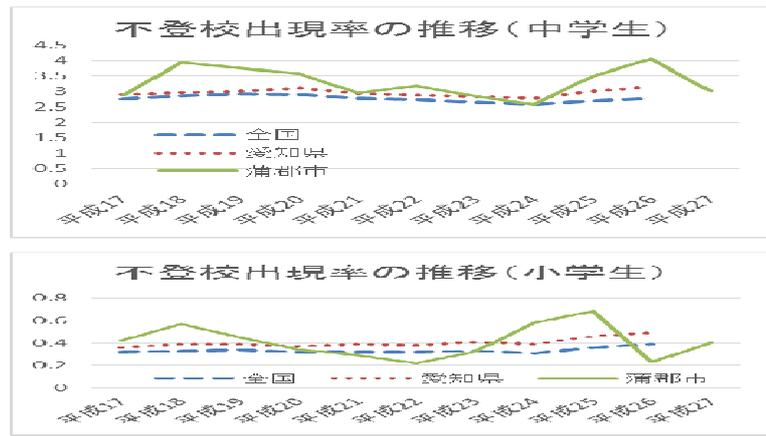
中学生のA君が父から殴られて育っていた。A君が生まれる前は母親が殴られていた家庭。その子が学校で暴れるようになった。「父が殴るから」と答えたため、父親は殴るのをやめた。その後A君が家庭内で暴力を振るうようになった。思春期相談に行ったら、発達障害の可能性があるとわれ、医療機関にかかるよう勧められる。医療機関では、虐待なら児童相談所の方がよいのではといわれる。児童相談所に行くと、今は父親の暴力がないから力になれない、と警察に行くよう勧められる。警察では、血が流れていないので、次また同じことがあったら来てくださいといわれ、結局支援につながることはできなかった。そこで、セーフティネットでは、どの部分をどの機関に相談すればよいかをアドバイスしたところ、支援につながる事が出来たという事例が紹介されました。

子ども・若者育成支援推進法は、生まれてから自立までを包括的に支援するための法律です。何年にも渡り、様々な問題が絡み合った事例の支援を行政や学校だけで行うのは難しいため、民間の支援機関の力を活用しながら進めていこうというものです。



◆市内の不登校児童生徒数について◆

学校を1年間に30日以上欠席した場合で、欠席理由が病気・けが、経済的理由以外のものを「不登校」と定義しています。平成27年度は中学校の不登校の生徒数が66人。前年度より26名減少して、出現率は3.02%となりました。小学生は7人増えて17人。出現率は0.4%でした。(全国・愛知県の27年度の集計結果は未公表。)



「今現在の問題と将来のその子の人生に必要なことを見据えて、どのような支援をしていくかを考える支援の軸は、子ども・若者相談窓口となります。」

と最後には、宣伝もしていただきました。

当事者・家族だけでなく、周囲の方の情報提供もお待ちしております。月・水・金曜日9時~16時 0533-95-3100まで。

10月の補導予定

- 大塚班 21日(金)18:00 大塚公民館
- 三谷班 15~16日三谷まつり自主補導
- 蒲郡班 地域祭礼 各自補導
- 中部班 地域祭礼 各自補導
- 塩津班 18日(火)13:30 塩津小学校
- 形原班 1日(土)19:00 形原中学校
- 西浦班 7日(金)17:20 西浦駅

よろしくお願ひします。



◆編集後記◆

埼玉県の東松山市の河川敷で、下半身が砂利に埋まった状態で死亡している16歳の少年が見つかった事件では、中学生3人を含む少年5人が逮捕されました。川崎市で昨年、中学生が殺害された事件を思い出します。「メールや電話を無視した」というささいなきっかけで、殺すつもりはなかったと言うのに、結果的に残酷な事件となってしまいました。集団心理の恐ろしさを感じます。

